

【消費生活の窓口から】

その電話、「アポ電」かも！

～知らない番号からの電話に出るのは危険です！！～

テレビ局、警察署、消防署、役場など、実在する機関や企業、家族をかたり、家族構成や資産状況等を聞き出そうとする「アポ電」と思われる電話に関する相談が全国で寄せられています。財産的被害のきっかけとなるだけでなく、強盗事件に「アポ電」が関わっているという報道もされていますので、注意が必要です。

【アドバイス】

◆知らない電話番号からの電話は「アポ電」などの不審な電話のおそれがあります。

着信番号通知や録音機能を活用し、誰からの電話か分かった上で電話に出るなどしてトラブルを避けましょう。

◆心当たりのない着信に出てしまった場合も、「〇〇です」と自分の名前を名乗らないことが大切です。

家族構成や資産状況を聞かれたら、個人情報知られる可能性があるので会話を続けず、すぐに電話を切りましょう。

家族を名乗る電話も、少しでも不審な点を感じたら電話を一度切り、知っている家族の電話番号に掛け直すことで

トラブルを避けることができます。

◆特に高齢者に対しては、家族はもちろん地域でも、身近な人を見守り、様子の変化などに気を付けましょう。

遠方で暮らしていても、定期的に電話したり、帰省の際に電話機の設定や電話番号の登録を手伝うなどできることが

あります。

◆不審な電話があったら、すぐに警察(#9110)や消費生活相談窓口にご相談しましょう。

※ご相談、お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口(住民税務課 住民G内) ☎662-2593